

DP750/DP720 設定マニュアル（手動設定版）

Ver.1.0.6 2019/03/01
Ver.1.0.5 2017/07/20
Ver.1.0.4 2017/06/27
Ver.1.0.3 2017/06/09
Ver.1.0.2 2017/05/10
Ver.1.0.1 2016/11/22



・目次	 P2
・はじめに	 P3
・DP750・DP720とは	 P4-P5
・LCDディスプレイでの設定項目	 P6-P7
・DP750(親機)とDP720(子機)を接続する	 P8
・設定方法	
－ファクトリーリセット	 P9-P11
－プロフィール	 P12-P16
－ DECT	 P17-P18
－ ネットワーク設定	 P19-P20
－ レジストの確認	 P21
・付録: 端末設定のバックアップ	 P22
・付録: バックアップの復元方法	 P23
・付録: ファームウェアのアップグレード	 P24
・安全にお使い頂くために	 P25
・故障かな?とおもったら	 P26

このたびはDP750/720をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前に必ず本書をお読みになり、お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管して下さい。
当サポートにて各機能を提供しております。お問い合わせは弊社までお願いいたします。
※ 製造元へのお問い合わせはご遠慮ください

最初に付属品 / 添付品が全て揃って入ることを確認して下さい。

- ・ DP750 本体(親機)
- ・ DP720 本体(子機)
- ・ ACアダプタ x2
- ・ バッテリー
- ・ 充電スタンド
- ・ イーサネットケーブル
- ・ ハンドセットベルトクリップ
- ・ Quick Start Guide
- ・ GPL Statement

■免責事項

- ・ 機能・仕様については予告なく変更する事があります。
- ・ お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。また、通話品質の保証はいたしません。
- ・ 個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ DP750/DP720は定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。
- ・ 商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

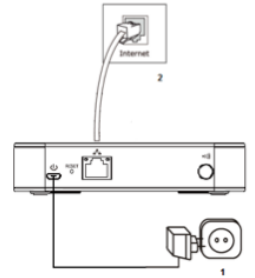
■お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

■接続方法

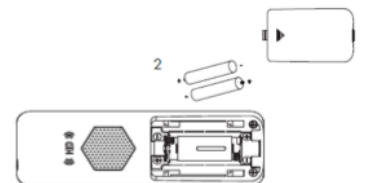
・DP750(親機)

1. ACアダプタを取り付け、コンセントに差し込む
 2. イーサネットケーブルを後側の「LAN」とブロードバンドルーターに差し込む
- ※ 接続の順番は必ず守ってください。ケーブル、アダプタは確実に差し込んでください。
接続してから通話ができるまでには数分かかりますので、しばらくお待ちください。
※ PoE対応してます。PoEでの接続の場合はACアダプタは必要ありません。



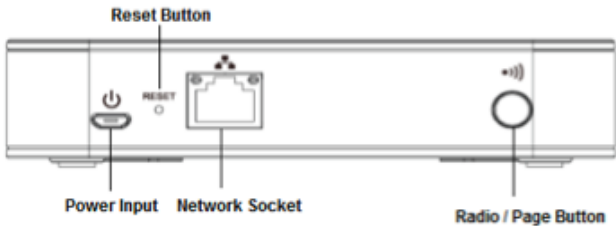
・DP720(子機)

1. DP720(子機)の裏面のフタを外し付属のバッテリーを入れて下さい
 2. 電源を入れ親機との接続を確認して下さい。接続方法は「DP750(親機)とDP720(子機)を接続する」をご参照ください。
- ※ 最初にDP720(子機)を使用する際は、バッテリーを完全に充電してご使用ください。
※ DP750(親機)とDP720(子機)の接続ができていないと通話はできません。
「DP750(親機)とDP720(子機)を接続する」をご参照ください。



DP750 / DP720 とは

DP750/DP720とは、当サービスにてお使いいただける電話機です。一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダーに加入しておく必要があります。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。

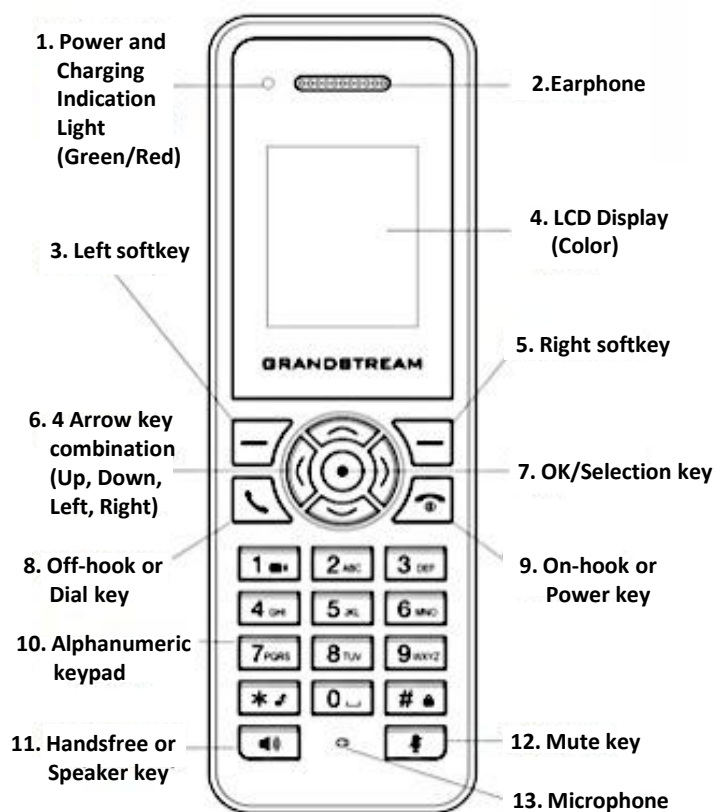


Button

Radio/Page Button	DP720とDP750を接続するためのボタンです。 このボタンを押すとLEDのラジオアイコンが点滅し、接続を試みます。
Reset Button	DP750をリセットします。 ピン等を穴に入れて約7秒間ボタンを押します。再起動後にデフォルトの設定に戻ります。

LED Light

	電源のON / OFFを示します。
	ネットワークへのアクセスを示します。ネットワークにアクセスできていると点灯します。
	SIPアカウントが登録されているかどうかを示します。
	回線の状態を示します。 点滅: 回線が使用中です。点灯: すべての回線が使用されていない状態です。
	DP720とDP750をペアリングの状態を示すラジオアイコンです。 Radio/Page Button を押すと点滅し、ペアリングを試みます。点灯時はペアリングが正常にできている状態です。



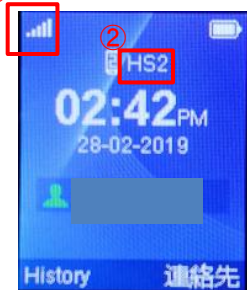
1	Power and Charging Indication Light	赤: 充電中。緑: 充電が完了しています。 点滅: 不在着信または留守番電話が受信されました。
3,5	Left and Right softkeys	LCDに表示されるボタンを操作します。
4	LCD Display	通話情報、端末ステータスアイコン、プロンプトメッセージなどを表示します。
6	4 Arrow key combination	LCDに表示されているカーソルを移動します。
7	OK/Selection key	カーソルで選択されたオプションを選択します。
8	Off-hook / Dial key	着信した電話に出ます。
9	On-hook / Power key	通話を終了するか、電源をオン/オフします。
10	Alphanumeric Keypad	特定アプリケーションで数字、文字、および特殊文字を入力します。 +記号の場合は、キー0を押し続けます。
11	Hands-free / Speaker key	ハンズフリー/スピーカーモードに切り替えます。
12	Mute key	ミュート機能を有効または無効にします。

LCDディスプレイでの設定項目

※LCDディスプレイ表記はファームウェアバージョンによって異なる場合がございます

電話機待受画面表記について

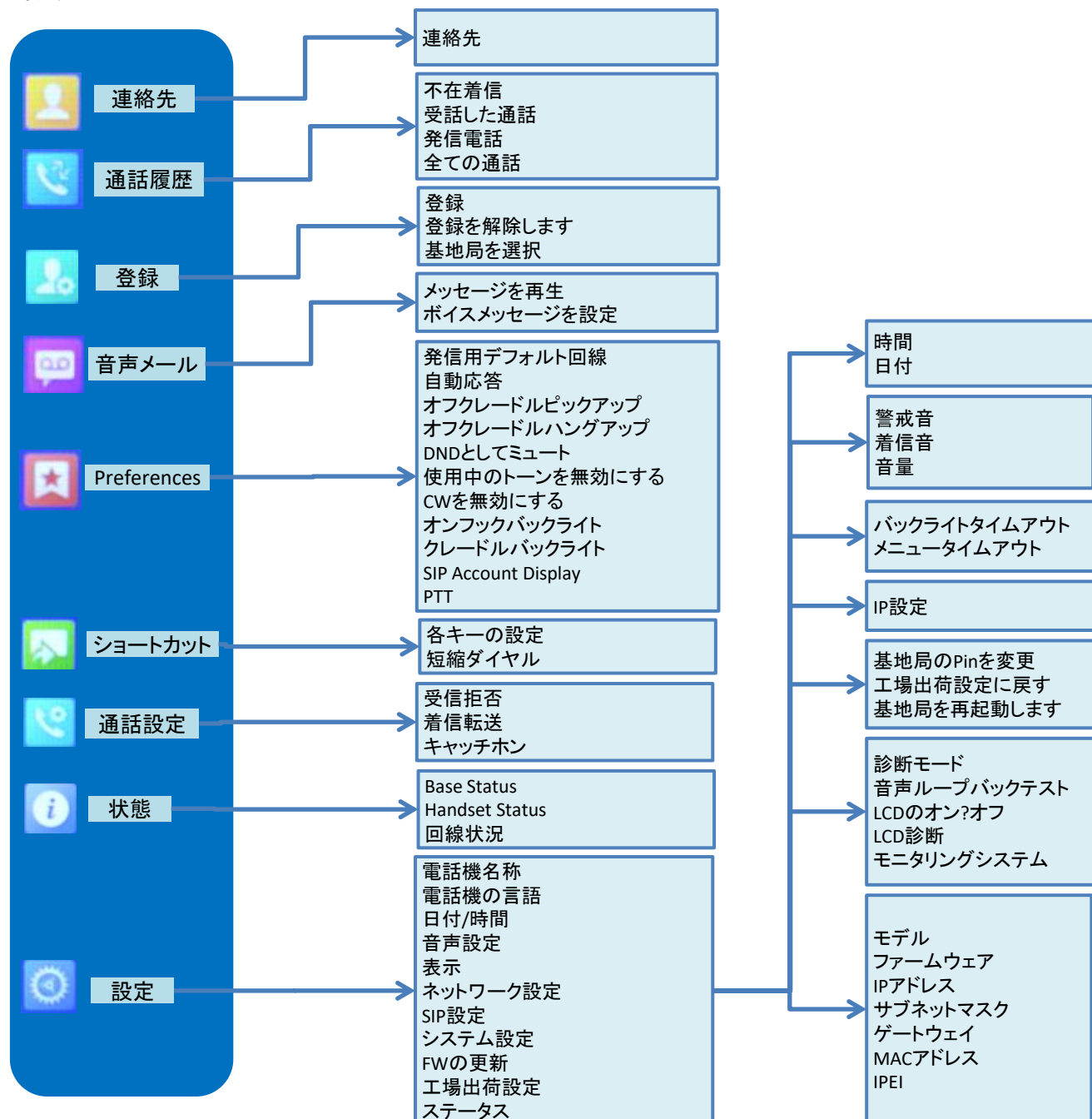
①



① DP750(親機)との電波状況を表示します。

② DP720(子機) 端末に設定されている。電話機名称を表示します。
メニュー>設定>電話機名称 から変更する事が出来ます。

設定メニューフロー



LCDディスプレイでの設定項目

設定メニュー表記説明

連絡先	連絡先を追加、編集、削除、呼び出すことができます。
通話履歴	全ての通話、不在着信、受話済通話、発信通話の通話履歴の確認が出来ます。通話履歴から連絡先を直接共有の連絡先に追加することができます。
登録	DP750(親機)の登録、選択、解除をすることができます。
音声メール	・メッセージを再生 受信したボイスメールを再生できます。 ・ボイスメールを設定 ボイスメールの設定を変更できます。 ・Set Key 1 1キーを指定したアカウントへの留守電短縮ダイヤルとして設定します
Preferences	・発信用デフォルト回線 デフォルトの発信用回線として使用するアカウントを選択します ・自動応答 ・オフクレードルピックアップ ・オンクレードルピックアップ ・DNDとしてミュート:有効化の場合、ミュートボタンを押すとDNDとなります ・使用中のトーンを無効にする:有効化の場合、話中音の再生をしないようにします ・CWトーンを無効にする:有効化の場合、呼び出し中の音を再生しないようにします ・オンフックバックライト:有効化の場合、待機画面でオンフックボタンを押すと画面が消灯します ・クレードルバックライト:有効化の場合、クレードルに機器を戻した際に画面が消灯します ・SIP Account Display ・PTT
ショートカット	・各キーの機能を設定できます ・短縮ダイヤルを設定できます
通話設定	・受信拒否 有効にすると設定された端末での着信ができなくなります。 ・キャッチホン キャッチホン機能を有効にする事ができます。 ・着信転送
状態	・Base Status ファームウェア、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、マックアドレスを表示します ・Handset Status モデル(RF)、ファームウェア、IPEIを表示します。 ・回線状況 アカウント名と状況を表示します
設定	・電話機名称 端末の名称を変更する事が出来ます。 ・電話機の言語 電話機のLCDに表示する言語を変更できます。 ・日付 & 時刻 端末の日付と時刻を設定できます。 ・音声設定 着信音の変更、および警告音(キーパッド、確認、バッテリー残量低下通知)等の音量を設定できます。 ・表示 バックライトタイムアウトの秒数を設定できます。 ・ネットワーク設定 接続しているDP750(親機)のIPアドレス等のネットワーク設定を変更できます。 ・SIP設定 SIPアカウント設定を構成/表示します。 ・システム設定 PINコードの変更、工場出荷時のリセット等を実行できます。 ・FWの更新 端末のファームウェアバージョンをアップグレードします。 ・工場出荷設定 LED、全てのボタン、スピーカー、ディスプレイ等の動作確認が行なえます。 また、監視システムからRSSIおよびバッテリー電圧情報を確認する事が出来ます。

DP750(親機)とDP720(子機)を接続する

DP750(親機)とDP720(子機)を接続を行ないます。

- ① DP750本体後部にあるRadio/Pageボタン  を長押しします。

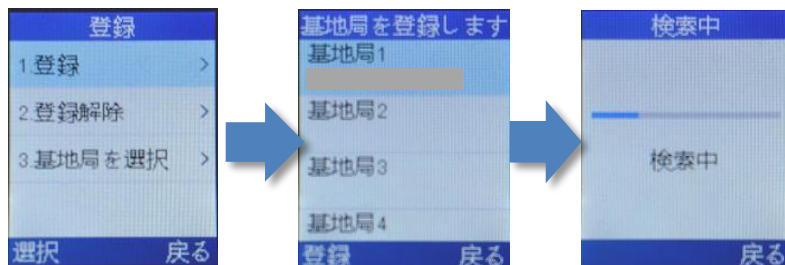
DP750(親機)本体上部にあるLEDのラジオアイコン  が点滅している事を確認したら、Radio/Pageボタンを離して下さい。

- ② DP720(子機)の十字キーの真ん中のボタンを押して、操作メニューを表示します。

矢印キーを押してカーソルを「登録」  に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。



- ③ 「登録」で「選択する」(左ソフトキー)を押すと、基地局の選択画面にいきます。
「基地局1」で「登録」(左ソフトキー)を押すと「検索中」と表示され、DP750(親機)の検索を開始します。



- ④ 検索が終わるとDP750(親機)に設定された「基地局名称」(変更可能)が表示されます。
※デフォルトの基地局名称: "DP750_MACアドレスの下6桁"

「登録」(左ソフトキー)、“容易なペアリング”と画面に表示され、接続が開始されます。
“登録された電話機”と表示されると接続完了になります。



- ⑤ 親子のファームウェアを同一に揃えます。
DP720(子機)の十字キーの真ん中のボタンを押して、操作メニューを表示します。

矢印キーを押してカーソルを「設定」  に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。
「FWの更新」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。
更新がある場合はダウンロードが開始します。



設定方法 ～ファクトリーリセット～

① DP750本体のIPアドレスを確認する。

接続が完了したDP720(子機)から確認できます。「メニュー」(十字キー真ん中ボタン)を押して操作メニューを表示します。矢印キーを押してカーソルを「状態」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。「Base Status」に移動し、「選択する」を押すとIPアドレスが記載されています。



② webブラウザから、設定ページを開く。

DP750と同じネットワークに接続されたPCから、インターネットエクスプローラー等webブラウザを起動し、先ほど確認したIPアドレスを、以下のように打ち込みます。

[http://\(IPアドレス\)/](http://(IPアドレス)/) 例: 192.168. 1. 2 の場合、<http://192.168.1.2/>

※ファームウェアバージョンによって画面構成が異なる場合がございます。



Copyright © 2016. All Rights Reserved.

③ 上記画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、言語を「日本語」に選択して「ログイン」をクリックします。

※機器初期直後のユーザー名、パスワードは「admin」です。

セキュリティ確保のため、手順⑨にて必ず任意のパスワードに変更して下さい。

※ログインユーザー名はadminで固定。変更不可となります。

弊社にて設定出荷した機器のデフォルトパスワードは機器に同梱いたしております。

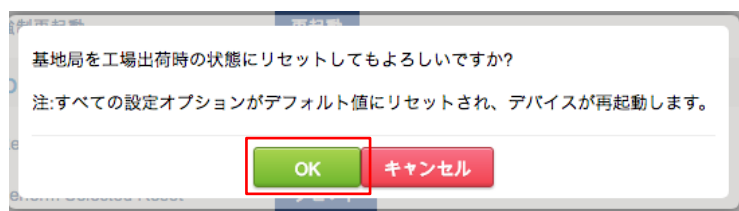
設定方法 ～ファクトリーリセット～

④ 画面上部の[メンテナンス]タブから「ファクトリーリセット」をクリックして下さい。



“Configure Web UI Button” の “Reset Type” : 「Full Factory Reset」を選択します。
画面中央にある「リセット」のボタンをクリックします。

⑤ 画面に以下のようなポップアップが表示されるので、「OK」をクリックして下さい。



⑥ Factory Reset 完了後、ユーザー名とパスワードを入力し、再度ログインをクリックします。



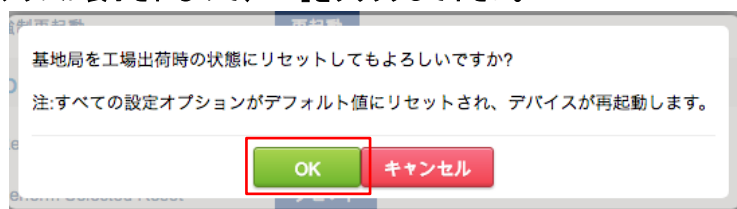
プロビジョニング設定方法

⑦ 画面上部の[メンテナンス]タブから「ファクトリーリセット」をクリックして下さい。



“Configure Web UI Button”の“Reset Type”：「Full Factory Reset」を選択します。
画面中央にある「リセット」のボタンをクリックします。

画面に以下のようなポップアップが表示されるので、「OK」をクリックして下さい。



⑧ Factory Reset 完了後、ユーザー名とパスワードを入力し、再度ログインをクリックします。



※Factory Reset 後のユーザー名、パスワードは「admin」になります。

設定方法 ～プロフィール～

- ⑨ 画面上部「プロフィール」タブの「プロフィール1」をクリックします。
「一般設定」タブをクリックします。

SIPサーバ: & アウトバウンドプロキシ: お客様管理ページに記載されている**ログインサーバ**を入力し、その後ろに":25060"と入力します。※管理ページに記載されているログインサーバがVoip3XXXの場合は、ログインサーバの後ろの":25060"は入力しないで下さい。

Voice Mail Access Number : 「999」を入力します。

入力が完了しましたら、「保存して適用」のタブをクリックします。
(2つ目のログインサーバを設定する場合は、「プロフィール2」も「プロフィール1」同様に設定してください)

- ⑩ 画面左部「プロフィール1」タブの「ネットワーク設定」をクリックします。

NATトラバース: **Keep-Alive**を選択します。
入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

設定方法 ～プロフィール～

- ⑪ 画面上部にある「プロフィール」タブの「プロフィール1」-「SIP設定」-「基本設定」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト 英語 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

プロフィール

- プロフィール1
- 一般設定
- ネットワーク設定
- SIP 設定**
- 基本設定
- セッションタイマー
- セキュリティ設定
- 音声設定
- 通話設定
- プロフィール2
- プロフィール3
- プロフィール4

基本設定

SIP 転送 ☒ UDP ☐ TCP ☐ TLS/TCP

SIP 送信 ☐ NO ☒ YES

高低音時に送信を切り換える ☐ NO ☒ YES

初回送信時に Auth ヘッダーを追加 ☐ NO ☒ YES

送信無しの受信 ☐ NO ☒ YES

送信制限 60

SIP 送信失敗再試行待ち時間 20

403 状態終了の SIP 送信失敗再試行待ち時間 1200

接続切れ前に再送信する 0

ローカル SIP ポート 50000 50000~60000

ランダムな SIP ポートを使用する ☒ NO ☐ YES

ローカル RTP ポート 5001

Use Random RTP Port ☒ NO ☐ YES

SIP T1 タイムアウト 0.5 秒

SIP T2 タイムアウト 4 秒

SIP タイマーD 0

Enable OPTIONS Keep Alive ☒ NO ☐ YES

OPTIONS Keep Alive Interval 30

OPTIONS Keep Alive Max Lost 3

ルートから S-OBP を削除 ☒ NO ☐ YES

SIP Instance ID サポート ☐ NO ☒ YES

完全前にターゲットを保留する ☒ NO ☐ YES

使用するターゲットの連絡先を参照する ☒ NO ☐ YES

SUBSCRIBE for MWI ☒ NO ☐ YES

100rel 有効化 ☒ NO ☐ YES

TEL URI ☒ 無効化 ☐ User=phone ☐ 有効化

SIP URI の半角を %23 にエンコードしない ☒ NO ☐ YES

SDP で複数の m 図像を無効にする ☒ NO ☐ YES

Privacy ヘッダを使用 ☒ デフォルト ☐ NO ☐ YES

P-Preferred-Identity ヘッダを使用 ☒ デフォルト ☐ NO ☐ YES

Ignore Alert-Info header ☒ NO ☐ YES

Use MAC Header ☒ NO ☐ Yes except REGISTER ☐ Yes to all SIP

保存 保存して適用 リセット

Grandstream ネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

ローカル SIP ポートに 50000~60000 のいずれかの数字を入力します。
※重複の無いように、各端末毎に異なるポート番号を割り当てて下さい。
例: 端末 A には 50000、端末 B には 50001

入力が完了しましたら、「保存して適用」のボタンをクリックします。

設定方法 ～プロフィール～

⑫ 画面左部「アカウント」タブー「SIP設定」ー「セキュリティ設定」をクリックします。

Grandstream DP750

管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

プロフィール

プロフィール1

一般設定

ネットワーク設定

SIP 設定

基本設定

セッション タイマー

セキュリティ設定

音声設定

通話設定

プロフィール2

プロフィール3

プロフィール4

セキュリティ設定

受信メッセージ有効化 ☒ NO ☐ YES

受信INVITEのSIP ユーザ IDを確認 ☐ NO ☒ YES

プロキシから受信する SIP のみを許可します ☒ NO ☐ YES

INVITE ☒ NO ☐ YES

サーバー証明書のドメインを確認する ☒ NO ☐ YES

サーバー証明書の階層構造を確認する ☒ NO ☐ YES

信頼性のあるCA証明書

保存 保存して適用 リセット

グランドストリームネットワークのサポート

Copyright © 2019. All Rights Reserved.

受信INVITEのSIPユーザIDを確認:「YES」を選択します。
(英語表示の場合は、Check SIP User ID for Incoming INVITE)

入力が完了しましたら「保存して適用」のボタンをクリックします。

設定方法 ～プロフィール～

⑬ 画面上部にある「プロフィール」タブの「プロフィール1」-「音声設定」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

プロフィール

プロフィール1

一般設定

ネットワーク設定

SIP 設定

音声設定

通話設定

プロフィール2

プロフィール3

プロフィール4

音声設定

DTMF設定

DTMFを送信する ☐ 音声入力 ☒ RTP (RFC2833)を介する ☐ SIP INFOを介する

DTMFネゴシエーションを無効にする ☒ NO ☐ YES

DTMF ペイロードタイプ 101

ボコーダー設定

選択肢 1 PCMU

選択肢 2 PCMU

選択肢 3 PCMU

選択肢 4 PCMU

選択肢 5 PCMU

選択肢 6 PCMU

選択肢 7 PCMU

推奨ボコーダー8 PCMU

TXごとの音声フレーム 2

G723レート ☒ 6.3kbpsエンコードレート ☐ 5.3kbpsエンコードレート

G.726-32 Packingモード ☒ ITU ☐ IETF

iLBCフレームサイズ ☒ 20 ms ☐ 30 ms

iLBCペイロードタイプ 97

SDP内のOPUSステレオを無効にする ☒ NO ☐ YES

OPUSペイロードタイプ 125

2000K SDP で最初に一致するボコーダを使用します ☒ NO ☐ YES

SRTP モード 無効化

暗号ライフタイム ☐ NO ☒ YES

無音抑制 ☒ NO ☐ YES

ジッター・パツファタイプ 適応

ジッター・パツファ長 中

音声モニタリング

RTCPを有効にする ☐ 無効化 ☒ RTCP ☐ RTCP-JXR

保存 保存して適用 リセット

グランドストリームネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

DTMFを送信する:「RTP(RFC2833)を介する」にチェックを付けます。

※ユニーク管理ページでDTMF送信方法をDTMF Inbandに設定された場合は「in-audio」を選択してください。

選択肢1～7、推奨ボコーダー8:「PCMU」を選択します。

※PCMU以外のコーデックを使用する場合も選択肢1～7、推奨ボコーダー8は統一させて下さい。

入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

設定方法 ～プロフィール～

⑭ 画面上部にある「プロフィール」タブの「プロフィール1」-「通話設定」をクリックします。

Grandsream DP750

管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

 GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

プロフィール

プロフィール1

一般設定

ネットワーク設定

SIP 設定

音声設定

通話設定

プロフィール2

プロフィール3

プロフィール4

通話設定

初期ダイヤル ☒ NO ☐ YES

ダイヤル規則接続文字

ダイヤル規則

#を発信キーとして使用 ☐ NO ☒ YES

Match Incoming Caller ID

Matching Rule

Handset RingTone 1

Handset RingTone 1

Handset RingTone 1

Allow Auto Answer by Call-Info/Alert-Info ☒ NO ☐ YES

Custom Alert-Info for Auto Answer

キー未入力タイムアウト

オフフック自動ダイヤル遅延

コール機能有効化 ☒ NO ☐ YES

通話中着信と発信者番号を無効にする ☐ NO ☒ YES

Enable Call Waiting in Parallel Mode ☒ NO ☐ YES

ビジュアルMWIを無効にする ☒ NO ☐ YES

電話会議ハングアップより自動転送 ☒ NO ☐ YES

音タイムアウト

ハンティンググループ呼出音タイムアウト

匿名送信 ☒ NO ☐ YES

匿名着信拒否 ☒ NO ☐ YES

特別機能

Music On Hold URI

保存

保存して適用

リセット

グランドストリームネットワークのサポート

Copyright © 2019. All Rights Reserved.

※「通話中着信と発信者番号を無効にする」

NO: 通話中に着信があった場合、新たに掛けてきた相手に呼び出しを通知します。

YES: 通話中に着信があった場合、新たに掛けてきた相手に話中を通知します。

※YESを選択するとキャッチ無しになります、キャッチありにしたい時はNOを選択。

設定方法 ～DECT～

⑮ 画面上部「DECT」タブの「DECTアカウント設定」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト 再読み込み 日本語

GRANDSTREAM CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

DECT DECT一般設定 DECTアカウント設定 DECT回線設定 電話帳設定 HS1設定 HS2設定 HS3設定 HS4設定 HS5設定

DECTアカウント設定

アカウント	SIPユーザーID	認証ID	パスワード	名称	プロフィール	HSモード	アカウント有効
アカウント 1	ユニーク	ユニーク	端末パスワード	名前	プロフィール1	円モード	YES
アカウント 2					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 3					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 4					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 5					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 6					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 7					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 8					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 9					プロフィール1	円モード	YES
アカウント 10					プロフィール1	円モード	YES

保存 保存して適用 リセット

Grandstream DP750 ネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

アカウント名:& SIPユーザID:& 認証ID:ユニーク(10桁の数字)を入力します。

名称:着信した際に表示させたい名前を入力して下さい。

認証パスワード: 端末パスワードを入力します。

もし、管理ページにてユニークの端末パスワードの変更を行った場合は、変更したパスワードを入力します。

プロフィール:先ほど設定したプロフィール1に設定します。

アカウント有効:「YES」に設定します。

入力が完了しましたら、「保存して適用」のタブをクリックします。

(2つ目のユニークを設定する場合は、「アカウント2」も「アカウント1」同様に設定してください)

HS Mode:複数の端末に同じユニークを設定した際の動作を指定します。

電話機1～5(HS1～HS5) … 特定の子機のみ着信します。

円モード(Circular) … どの子機が最後のコールに応答したかを記録し、ラウンドロビン方式で使用可能な子機に着信します。

線形モード(Linear) … 割り当てられた番号が低い子機から呼出していき、タイムアウトすると次の子機が呼び出されます。

並行モード(Parallel) … すべての子機が同時に呼出音を鳴らします。

1台の子機で使用中でも、残りの使用可能な子機が新しい電話をかけることができます。 ※非推奨

※HS Modeを円モード、線形モード、並行モードで設定した場合キャッチホンは動作しません。

設定方法 ～DECT～

- ⑩ 画面左部「DECT」タブの「DECT回線設定」をクリックします。
先ほど設定したユニークを電話機1のLINE1に設定します。

Grandstream DP750

管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

 GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロファイル DECT 設定 メンテナンス 電話帳

 バージョン 1.0.7.5

DECT

DECT回線設定

DECT 一般設定

DECT アカウント設定

DECT 回線設定

電話機設定

HS1設定

HS2設定

	LINE 1	LINE 2	LINE 3	LINE 4	LINE 5	LINE 6	LINE 7	LINE 8	LINE 9	LINE 10
電話機 1	None	None	None	None	None	None	None	None	None	None
電話機 2	ユニーク	None	None	None	None	None	None	None	None	None
電話機 3	None	None	None	None	None	None	None	None	None	None
電話機 4	None	None	None	None	None	None	None	None	None	None
電話機 5	None	None	None	None	None	None	None	None	None	None

保存

保存して適用

リセット

設定が完了しましたら、「保存して適用」のタブをクリックします。

(2つ目の電話機を設定する場合は、「電話機2」も「電話機1」同様に設定してください)

設定方法 ～ネットワーク設定～

⑪ 画面上部「設定」タブの「ネットワーク設定」-「詳細設定」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT **設定** メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

設定

- ネットワーク設定
- 基本設定
- 詳細設定**
- OpenVPN 設定
- External Service
- 警告音
- システム監視

詳細設定

802.1Xモード

認証ID

MD5パスワード

802.1X CA 認証

802.1X クライアント認証

LLDP を有効にする

LLDP を有効にする ☐ 有効化 ☒ 無効化

レイヤー2 QoS設定

VLANを有効にする ☐ 有効化 ☒ 無効化

レイヤー2 QoS 802.1Q/VLANタグ

SIPシグナリング用のレイヤー2 QoS 802.1p優先値

RTPメディア用のレイヤー2 QoS 802.1p優先値

STUN設定

STUN使用する ☒ NO ☐ YES

STUN サーバ

許容されるSTUN応答失敗数

keep-alive 期間

UPnP検出の設定

UPnP検出を有効にする ☐ NO ☒ YES

UPnP検出通知間隔

グランドストリームネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

STUNを使用する: 「NO」を選択します。

keep-alive 期間: 「20」と入力します。

入力が完了しましたら、「保存して適用」のボタンをクリックします。

設定方法 ～ネットワーク設定～

⑩ 画面上部「メンテナンス」タブの「日付と時刻」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

メンテナンス

- ファームウェア更新
- プロビジョニング
- ウェブ/SSHアクセス
- TR-069
- セキュリティ設定
- 日付と時刻
- Syslog
- パケット・キャプチャ
- ファクトリーリセット
- サポート

日付と時刻

NTP サーバ ntp.jst.mfeed.ad.jp ×

NTP更新間隔 60

NTPサーバーにDHCPオプション42を可能にする ☒ NO ☐ YES

タイムゾーン GMT+09:00 (日本, 韓国, ヤクーツク)

ユーザ定義タイムゾーン MTZ+6MDT+5,M3.2.0,M11.1.0

タイムゾーンを優先するために、DHCPオプション2を有効にする ☒ NO ☐ YES

保存 保存して適用 リセット

グランドストリームネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

NTPサーバ:「ntp.jst.mfeed.ad.jp」を入力します。
タイムゾーン:「GMT+09:00(日本、韓国、ヤクーツク)」を選択します。
入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

⑪ 画面上部「メンテナンス」タブの「Web SSHアクセス」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト | 再起動 | 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.7.5

メンテナンス

- ファームウェア更新
- プロビジョニング
- ウェブ/SSHアクセス
- TR-069
- セキュリティ設定
- 日付と時刻
- Syslog
- パケット・キャプチャ
- ファクトリーリセット
- サポート

ウェブ/SSHアクセス

ユーザー パスワード

新しいパスワード

パスワードの確認

管理者パスワード

新しいパスワード

パスワードの確認

アクセス制御リスト

WAN側のホワイトリスト

WAN側のブラックリスト

保存 保存して適用 リセット

グランドストリームネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

現在のパスワード:「現在のパスワード」を入力します。
新しいパスワード:「任意のパスワード」を入力します。
パスワードの確認:「新しいパスワード」を再度入力します。
※設定ページにログインする際のパスワードになります。機器を初期化した直後の初期パスワードは全機器共通になりますのでセキュリティ確保のためお客様にて推測されにくいパスワードを設定して下さい。
※パスワードはお忘れにならないようお願い致します。

入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

設定方法 ～レジストの確認～

⑳ 端末のレジスト(登録)を確認します

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。
画面上部の「各種設定」から「ユニーク一覧」をクリックします。

各種設定

購入

通話履歴

電話帳

サークル情報

言語を選択

ユニーク一覧

全表示

SIP端末

クラウドPBX(ワイモバイル)

発着転送

会議室

発信仕方

その他

4件

解約	解約取消	詳細	ユニーク	状態	名称	所属	ピックアップアップグループ	着信			発信			U種別	備考
								内線	電話番号	種別	内線	電話番号	種別		
☐	☐		0000888888				Default	200	—	—	200	—	—	☐	
☐	☐		0000999999				Default	201	—	—	201	—	—	☐	

上のような画面が表示されるので、対象ユニークの「状態」のマークを確認します。



・・・レジスト(登録)ができている状態です。



・・・レジスト(登録)が失敗しています。クリックすると失敗のステータスを確認する事ができます。

レジストができている状態になっていたら、設定完了になります。

※レジストが失敗している場合、端末に入力したユニーク、端末パスワード等に間違いがないかご確認ください。

付録: 端末設定のバックアップ

端末を初期化する際などに設定のバックアップをしたい場合は以下の手順を行って下さい。

- ① 画面上部「メンテナンス」タブの「プロビジョニング」をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト 再起動 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロフィール DECT 設定 **メンテナンス** 電話帳

メンテナンス

ファームウェア更新

プロビジョニング

ウェブ/SSHアクセス

TR-069

セキュリティ設定

日付と時刻

Syslog

パケット・キャプチャ

ファクトリーリセット

サポート

XML設定ファイルパスワード

HTTP/HTTPSユーザ名

HTTP/HTTPS パスワード

HTTP基本認証情報を常時送信する ☒ NO ☐ YES

HTTPを使用する場合、ホストを検証する ☒ NO ☐ YES

プロビジョニング方法 ☐ TFTP ☒ HTTP ☐ HTTPS

設定サーバパス fm.grandstream.com/gs

デバイス構成をアップロードする

デバイス構成をアップロードする **アップロード**

デバイス設定ダウンロード

デバイス構成 (テキスト) デバイス設定ダウンロード

デバイス構成 (XML) デバイス設定ダウンロード

バックアップ構成

バックアップ構成 **バックアップ設定**

バックアップ構成 NONE

保存 保存して適用 リセット

Grandstreamネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved.

デバイス設定ダウンロード : 「**デバイス設定ダウンロード**」のリンクをクリックします。

デバイス構成(テキスト) …テキストファイル形式でバックアップファイルをダウンロードできます。
デバイス構成(XML) …XMLファイル形式でバックアップファイルをダウンロードできます。

バックアップファイルのダウンロードが始まります。デフォルトだと「config.txt / config.xml」がファイル名になります。

※ダウンロードしたバックアップファイル(config.txt / config.xml)にはSIPアカウントのパスワードは含まれていません。
復元する際に再度パスワードの入力が必要になります。

付録: バックアップの復元方法

バックアップファイルを復元させる場合は以下の手順を行って下さい。

① 画面右上「メンテナンス」タブの「プロビジョニング」をクリックします。

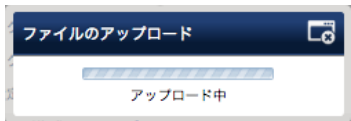


デバイス構成をアップロードする : 「アップロード」をクリックします。

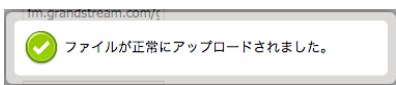
② 下のようなポップアップが表示されますので、「ファイルを選択」バックアップファイルを選択します。
バックアップファイルを選択したら、「アップロード」のボタンをクリックします。



③ バックアップファイルのアップロードが始まります。
※ダイアログを閉じてしまうとアップロードがキャンセルされますので画面はできるだけ動かさずにしばらくお待ちください。



④ 「ファイルが正常にアップロードされました。」と表示されたら、アップロード完了です。



⑤ バックアップファイルには、SIPアカウントのパスワードが含まれていません再度パスワードの入力が必要になります。
17ページの手順 ⑮ を参考に端末パスワードを入力して下さい。

付録:ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのバージョンアップを行なう場合は以下の手順で行なって下さい。

- ① ファームウェアのバージョンアップをします。
メンテナンスタブからファームウェア更新をクリックします。

Grandstream DP750 管理者 ログアウト 再起動 日本語

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 プロファイル DECT 設定 **メンテナンス** 電話帳

バージョン 1.0.7.5

メンテナンス

ファームウェア更新

プロビジョニング
ウェブ/SSHアクセス
TR-069
セキュリティ設定
日付と時刻
Syslog
パケット・キャプチャ
ファクトリーリセット
サポート

ファームウェア更新

基本ファームウェア

ファームウェア更新 ☒ 新しいファームウェアを常に確認
☐ 接続/接続文字異なる場合のみ新しいファームウェアを確認
☐ 常にファームウェア確認をスキップする

HTTP/HTTPSユーザ名

HTTP/HTTPS パスワード

HTTP基本認証情報を常時送信する ☒ NO ☐ YES

HTTPを使用する場合、ホストを検証する ☐ NO ☒ YES

以下を介して更新 ☐ TFTP ☒ HTTP ☐ HTTPS

ファームウェアサーバパス

ファームウェアファイル接頭文字

ファームウェアファイル接尾文字

DHCP オプション43とオプション66によるサーバ設定を許可 ☐ NO ☒ YES

自動アップグレード ☐ Yes, check for upgrade at random every 1 day(s)
☐ はい、毎 10080 分
☐ はい、毎日アップグレードを確認します。
☒ はい、毎週アップグレードを確認します。

Random Interval Start Time 1 : 1

Random Interval Stop Time 1 : 1

チェックする時刻(0-23) 1

チェックする曜日(0-6) 1

ファームウェアキー

電話機ファームウェア

アップロード 削除

自動アップグレード ☐ NO ☒ YES

保存 保存して適用 リセット

グランドストリームネットワークのサポート Copyright © 2019. All Rights Reserved

ファームウェア更新とプロビジョニング:「新しいファームウェアを常に確認」を選択します。

Firmware 以下を介して更新:「HTTP」を選択します。

ファームウェアサーバパス:「firmware.grandstream.com」を入力します。

自動アップグレード:「はい、毎週アップグレードを確認します。」を選択します。

自動アップグレード:「Yes」を選択します。

入力が終わりましたら最下部の「保存して適用」をクリックします。

画面上部の「再起動」をクリックします。再起動が完了後、しばらくすると電話機のディスプレイにファームウェアのアップグレード確認画面が表示されるので「はい」を選択します。何もボタンを押さない場合、自動的にアップグレードが開始されます。

※ファームウェアのアップデートには数分かかりますので、電源の抜き差しや端末の操作等はお控え下さい。

アップデートがうまくいかない場合は、一度初期化してから再度アップデートをかけて下さい。

初期化方法は当マニュアルに記載されていますのでそちらをご確認下さい。

安全にお使い頂くために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。
注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

	
	煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
	分解・改造しない 火災・感電・故障の原因となります。
	開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない 万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	内部に水や異物を入れない 水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。
	故障や異常状態のまま使用しない 火災・感電の原因となります。
	雷が発生したときは、本機に触れない 感電の原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電・故障の原因となります。
	本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。
	水などで濡らさない 本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

	
	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	直射日光の当たるところに置かない 内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
	湿気やほこりの多いところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない 故障の原因となることがあります。
	不安定な場所や振動の多いところに置かない 落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。
	受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う 受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。
それでも具合の悪いときは、弊社まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。(数回行ってください) 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、弊社サポートまで、 ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

●初期化方法
ファームウェアが初期化されます。アップデート方法は必ず、弊社サポートまでお問い合わせください。
初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。
初期化作業後はご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

DP750
1. DP750の後部の穴にリセットボタンがあることを確認します。
2.この穴にピン等を挿入し、約7秒間押し続けます。
3. 自動的に再起動が実行され、設定が初期化されます。
Web画面からの初期化方法は「ファクトリーリセット」をご覧ください。

DP720
1.「メニュー」(左ソフトキー)を押して操作メニューを表示します。
2.矢印キーを押してカーソルを「設定」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。
3. システム設定 > 工場出荷時に戻す に移動すると、警告ウィンドウが表示されます。
4.「YES」(左のソフトキー)を押して確定し、自動的に再起動が実行され、設定が初期化されます。